

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	情報工学演習 (留学生)
科目基礎情報					
科目番号	5401		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報工学科 (2018年度以前入学者)		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	浜辺隆二著「論理回路入門」森北出版, 長谷川 聡 著「よくわかるC言語」近代科学社, 情報処理研究会編「初心者のためのプログラミング課題集」森北出版				
担当教員	近藤 祐史				
到達目標					
情報工学科3年次以降の授業を理解する上で必要な知識を習得する。特に情報工学科ではCPUの仕組みやプログラムの記述能力が強く要求されるため、論理回路の基礎やプログラミングの基本的技術の習得を第一の目標とする。また、3年次以降の授業を理解する上で知識が不足していると思われる項目があれば柔軟に対応する。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
Windowsの基本的な操作ができる	基本的な操作が迅速にできる	基本的な操作ができる	基本的な操作ができない		
ワープロを用いて文書作成ができる	文書作成が迅速にできる	文書作成ができる	文書作成ができない		
2進数の加減算が行える	2進数の加減算が行える	2進数の加減算の方法を知っている	2進数の加減算ができない		
論理数学の基礎を理解し、ブール代数による論理演算が行える	ブール代数による論理演算が行える	論理数学の基礎を理解している	論理数学の基礎を理解していない		
真理値表と標準形の間を関係を理解し、真理値表から標準形を求められる	真理値表と標準形の間を関係を理解し、真理値表から標準形を求められる	真理値表と標準形の間を関係理解している	真理値表と標準形の間を関係理解していない		
カルノー図による簡単化が行える	カルノー図による簡単化が行える	カルノー図による簡単化を理解している	カルノー図による簡単化を理解していない		
プログラム作成の基本手順を理解する	プログラム作成ができる	プログラム作成の基本手順を理解する	プログラム作成の基本手順を理解していない		
プログラムの基本構造を理解する	プログラムの基本構造を理解する	プログラムの基本構造を知っている	プログラムの基本構造を知らない		
選択構造や繰り返し構造をC言語で記述することができる	選択構造や繰り返し構造をC言語で記述することができる	選択構造や繰り返し構造を知っている	選択構造や繰り返し構造を知らない		
配列を使用した基本的なアルゴリズムを理解する	配列を使用した基本的なアルゴリズムを理解する	配列を使用できる	配列を使用できない		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	各学習項目ごとに、それぞれの学習内容について演習形式で進める。また、学習項目に応じて適宜課題を与え、レポートを提出させる。				
授業の進め方・方法	前期は、コンピュータの基本操作および2学年のテキストを使ってデジタル回路の基礎を修得させる。また、後期は、2学年の情報処理 I で学ぶ内容に沿ってプログラミングの基礎的技術を習得させる。				
注意点	質問等は、kondoh@di.kagawa-nct.ac.jp へメールするか、教員室 (第3学科等3階) を訪問してください。 オフィスアワー: 月曜日 放課後~17:00				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	タイピング練習		
		2週	Windowsの基本的操作の演習 1	Windowsの基本的な操作ができる C1:1,2	
		3週	Windowsの基本的操作の演習 2		
		4週	Wordによる日本語文書作成演習	ワープロを用いて文書作成ができる C3:1,2	
		5週	数の表現, 補数表現, 補数加算	2進数の加減算が行える D2:1,2	
		6週	数と文字の符号化		
		7週	ブール代数の基本法則	論理数学の基礎を理解し、ブール代数による論理演算が行える D2:1,2	
		8週	論理演算と論理記号		
	2ndQ	9週	演習		
		10週	加法標準形と乗法標準形	真理値表と標準形の間を関係を理解し、真理値表から標準形を求められる D2:1,2	
		11週	標準形と真理値表		
		12週	演習		
		13週	カルノー図の考え方	カルノー図による簡単化が行える D2:1,2	
		14週	カルノー図による簡単化		
		15週	演習		
		16週			
後期	3rdQ	1週	UNIXの基本的操作の演習		
		2週	C言語処理系の基本操作の演習	プログラム作成の基本手順を理解する D2:1,2, E2:1, E3:1	

4thQ	3週	標準入出力	
	4週	変数・型・代入・算術演算	プログラムの基本構造を理解する D2:1,2, E2:1, E3:1
	5週	標準関数の利用	
	6週	if文, switch文による場合分け	選択構造や繰り返し構造をC言語で記述することができる D2:1,2, E2:1,2, E3:1-3
	7週	for文による繰り返し	
	8週	while文による繰り返し	
	9週	1次元配列, 多次元配列	配列を使用した基本的なアルゴリズムを理解する D2:1,2, E2:1,2, E3:1,2
	10週	最大・最小,平均アルゴリズム	
	11週	ソートアルゴリズム	
	12週	ユーザ関数	仕様に従って関数を作成することができる D2:1,2, E2:1,2, E3:1,2
	13週	ファイル入出力	
	14週	ポインタ	構造体, ポインタを使用した処理ができる D2:1,2, E2:1,2, E3:1,2
	15週	構造体	
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	レポート	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0